

2015年2月27日

帝人、ナカシマHDと資本提携、「帝人ナカシマメディカル(株)」を設立

帝人(株)とナカシマホールディングス(株)は、ナカシマHDが100%の株式を保有するナカシマメディカル(株)について、帝人が資本提携し、本年4月1日より、折半出資による合併会社「帝人ナカシマメディカル(株)」として事業展開すると発表した。

帝人は、創業以来培ってきた高分子化学を中心とした高機能素材事業と、グループ企業である帝人ファーマ(株)を通じて医薬品事業、在宅医療事業という2つのヘルスケア事業をグローバルに展開している。

一方、ナカシマメディカルは、船舶用プロペラ製造で培った金属加工技術と、ビタミンE添加ポリエチレンなどの独創的製品開発により、事業を展開している。

今回、ナカシマの持つ「高度な金属加工技術」や「人工関節領域における事業経験」と、帝人の持つ「素材技術」およびヘルスケア事業での「開発力」「営業力」を融合させ、2社複合の「人工関節市場」における事業拡大が可能であると判断し資本提携に至ったとしている。

今後、2020年には売上高100億円を目指すとともに、グローバル展開を推進し、国産の人工関節メーカーとしてトップ企業を目指す。

以上